

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

第2次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン[年度別取組計画]

令和3年度末の進捗状況

令和4年(2022年)9月

練馬区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和3年度末の目標値に対する進捗状況 … 1

表の見方	…	2
基本目標Ⅰ：子どもたちの笑顔輝くまち	…	3
基本目標Ⅱ：高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	…	6
基本目標Ⅲ：安心を支える福祉と医療のまち	…	8
基本目標Ⅳ：安全・快適、みどりあふれるまち	…	10
基本目標Ⅴ：いきいきと心豊かに暮らせるまち	…	13
基本目標Ⅵ：区民とともに区政を進める	…	16

第2次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン[年度別取組計画]令和3年度末の進捗状況 … 19

表の見方	…	20
戦略計画1：子育てのかたちを選択できる社会の実現	…	21
戦略計画2：子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	…	22
戦略計画3：すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	…	23
戦略計画4：夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	…	24
戦略計画5：高齢者地域包括ケアシステムの確立	…	27
戦略計画6：元気高齢者の活躍と介護予防の推進	…	29
戦略計画7：障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	…	30
戦略計画8：ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	…	31
戦略計画9：住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備	…	33
戦略計画10：みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現	…	34
戦略計画11：地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	…	35
戦略計画12：みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	…	38
戦略計画13：魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	…	44
戦略計画14：練馬のみどりを未来へつなぐ	…	45
戦略計画15：住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	…	47
戦略計画16：地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	…	48
戦略計画17：生きた農と共存する都市農業のまち練馬	…	49
戦略計画18：練馬ならではの都市文化を楽しめるまち	…	50
戦略計画19：豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	…	51
戦略計画20：区民協働による住民自治の創造	…	53
戦略計画21：窓口から区役所を変える	…	53
参 考	：	第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs … 55

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の
令和3年度末の目標値に対する進捗状況

【表の見方】

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
外遊びの事業 (おひさまびよびよ)の増設	8か所 ①	6か所 ②	1か所開設 〔計7か所〕 ③	〔計7か所〕 ④	開設延期 〔計7か所〕 ⑤	⑥ B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期
練馬こどもカフェの創設	7か所	検討	3か所	2か所 〔計5か所〕	1か所 〔計6か所〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため縮小

① 「目標値」欄

：原則として、令和3年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、時点を表示しています。

② 「現状値」欄

：原則として、平成30年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

③ 「元年度末の実績」欄

：原則として、令和元年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

④ 「令和2年度末の実績」欄

：原則として、令和2年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

⑤ 「令和3年度末の実績」欄

：原則として、令和3年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

⑥ 「目標値に対する進捗状況」

：「目標値に対する進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

- ▶ **A+** …… 計画以上に進んだもの
- ▶ **A** …… 概ね計画どおりのもの
- ▶ **B** …… 遅れや修正が生じたもの

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、「第2次みどりの風吹くまちビジョン」（平成31年3月策定）およびアクションプラン（令和元年6月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

※KPI= Key Performance Indicatorの略

基本目標：I 子どもたちの笑顔輝くまち

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
外遊びの事業 (おひさまびよ びよ)の増設	8か所	6か所	1か所開設 〔計7か所〕	— 〔計7か所〕	開設延期 〔計7か所〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期
練馬こどもカ フェの創設	7か所	検討	3か所	2か所 〔計5か所〕	1か所 〔計6か所〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、縮小
認可保育所の増 設	181所 (定員15,660人) 198所※1 (定員16,570人)	165所 (定員14,760人)	16所 (定員800人) 〔計181所〕	9所 (定員474人) 〔計190所〕	7所 (定員381人) 〔計197所〕 〔定員計16,780 人※2〕	A	
練馬こども園の 認定	25園	16園	4園認定※3 〔計20園認定〕	2園認定 〔計22園認定〕	3園認定 〔計25園認定〕	A	
保育所等入所希 望者受入率	100%	99.9% (H31年4月1日現 在)	99.9% (令和2年4月1日 現在)	100% (令和3年4月1日 現在)	100% (令和4年4月1日 現在)	A	

※1 平成30年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえた目標値。

※2 新設園の段階的な定員拡大や既存園の定員増減を含めた数値。

※3 令和元年度に短時間型、低年齢型を創設した。標準型1園、短時間型1園、低年齢型2園（うち1園は標準型として既に認定している園と重複）を認定。

計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
母子健康電子システムの構築	運用開始	検討	検討	一部運用開始	運用開始	A	
外遊びの事業 (おひさまびよびよ) 相談員の配置	8か所	—	7か所配置	— 〔計7か所配置〕	配置延期 〔計7か所配置〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、配置を延期
子ども家庭支援センターによる支援体制の強化	増員	心理5人、保健師4人、福祉等15人、非常勤相談員10人	増員 (心理 2人) (福祉 3人)	増員 (心理 2人) (福祉 4人)	増員 (福祉 5人) 〔増員計心理 4人、福祉 12人〕	A+	増員を予定していなかった令和2、3年度に、専門職員を増員したため。
都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	協議開始	協議	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	A	
子ども家庭支援センターの相談件数	現状値から増加	6,402件	6,589件	7,518件	9,532件	A	

計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
ねりっこクラブの実施	35校	13校	6校開始 〔計19校〕	8校開始 〔計27校〕	10校開始 〔計37校〕	A+	予定より多くの学校で調整ができたため。
夏休み居場所づくり事業の実施	11校	7校	10校	12校	11校	A	
ねりっこ児童クラブ入会希望者受入率	100%	97.2% (H31年4月1日現在)	96.8% (令和2年4月1日現在)	98.2%※ (令和3年4月1日現在)	97.5%※ (令和4年4月1日現在)	B	ねりっこプラスの利用が可能であっても、ねりっこプラスの時間帯までの保育は必要ない児童が増加したため。

※ねりっこプラス事業で受け入れた利用者を含む。

計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
電子黒板・教員用タブレットパソコン全校配備	全校配備	モデル校での活用状況の検証	全校配備	—	—		
児童生徒用タブレットパソコンの配備	配備（一部）		検討	配備（完了）	配備済み	A	
地域未来塾の実施	75校	70校	増減なし※ 〔計70校〕	4校開始 〔計74校〕	拡大 (4校開始) 〔計78校〕	A	
特別な支援を要する不登校児童・生徒への支援の拡大	対象年齢拡大 定員拡大	実施 (小中学生対象)	対象年齢拡大 (18歳まで)	定員拡大 (小中学生)	拡大の見直し	A	令和2年度の定員拡大により、利用希望者数の需要を満たしたため。
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	現状値から上昇	74.1%	81.3%	87.5%	87.7%	A	

※令和元年度末の実績を「3校開始」から「増減なし」に訂正。

基本目標：Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
地域包括支援センターの移転	3か所移転	—	移転・設計・工事	2か所移転	移転済み	A	
担当区域見直し	担当区域見直し	調整・検討	実施	実施	見直し済み	A	
地域包括支援センターを中心とした在宅療養ネットワークの構築	充実	在宅療養ネットワーク事業の実施	充実	一部実施	充実	A	
特別養護老人ホームの施設数	35施設 (定員2,550人分)	30施設 (定員2,173人分)	1施設 42人分 (定員2,215人) 〔計31施設〕	2施設 108人分 (定員2,323人) 〔計33施設〕	2施設 183人分 (定員2,506人) 〔計35施設〕	B	現在も施設整備に向けて調整中であるが、土地の整備の遅れにより、竣工遅延および未着工が生じた。
高齢者在宅生活あんしん事業の利用者数	年間2,100人	年間1,648人	年間1,808人	年間1,921人	年間2,059人	A	
地域包括支援センターの相談件数	現状値より増加	年間165,157件	年間181,929件	年間215,017件	年間226,666件	A	

計画6 元気高齢者の活躍と介護予防の推進

指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
就職支援セミナー・職場体験の実施	実施	—	開始	実施	実施	A	
はつらつシニア活躍応援塾の実施	実施	—	開始	実施	実施	A	
街かどケアカフェ 常設型 出張所 跡施設等での開設	5か所	3か所	1か所開設準備	1か所開設 〔計4か所〕 1か所開設準備	1か所開設 〔計5か所〕	A	
街かどケアカフェ 出張型 コンビニ・薬局と連携した実施	実施・充実	—	開始	一部実施	一部実施	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部実施を見送り。
はつらつシニアクラブの参加者数	1,800人	1,414人	1,482人	682人	1,177人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため1回中止したことに加え、高齢者対象のため、当日の体調や天候により急な欠席があった。
はつらつシニアクラブの実施箇所数	18か所	16か所	2か所増 〔計18か所〕	— 〔計18か所〕	— 〔計18か所〕	A	令和元年度に完了済み
要介護認定率 (第7期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)	21.9%以下 (令和3年9月末)	20.5% (平成30年9月末)	21.0% (令和元年9月末)	21.2% (令和2年9月末)	21.8% (令和3年9月末)	A	

基本目標：Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
重度障害者グループホームの整備	27室程度	17室	— (工事)	17室 〔計34室〕	— 〔計34室〕	A+	運営事業者から当初計画を超える提案があり、3か年の目標値を超える実績となったため。
福祉施設等から一般就労した年間の障害者数	年間200人	年間226人	年間204人	年間187人	年間188人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により企業求人数が減少するなどしたため。
就労定着支援事業の利用者数	年間160人	年間98人	年間140人	年間158人	年間138人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により企業求人数が減少するなどしたため。
農福連携作業に携わる障害者施設数	9施設	6施設	1施設増 〔計7施設〕	4施設増 〔計11施設〕	1施設増 〔計12施設〕	A+	練馬区障害者就労支援センターを活用し、共同受注の仕組みを整えたことにより、3か年の目標値を超える実績となったため。

計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実	相談窓口への弁護士配置出張相談の実施	プロジェクトの効果・検証	相談窓口への弁護士配置出張相談の開始	— 実施	— 実施	A	令和元年度に配置済み
生活保護受給世帯の子どもへの支援 (子ども支援員の体制強化)	強化	支援の実施	—	強化	—	A	令和2年度に強化済み
中3勉強会の実施	年間80回	年間56回	年間80回	年間80回	年間80回	A	
中3勉強会利用者の出席率	80%	80.4%	71.6%	69.5%	67.8%	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、出席率が低下したため。

計画9 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
順天堂練馬病院の増床	490床(90床増)	400床	— (工事)	90床増床 〔計490床〕	— 〔計490床〕	A	令和2年度に増床済み
練馬光が丘病院の移転・改築	457床(115床増) (令和4年度)	342床	— (実施設計【完了】)	工事	工事	A	令和4年10月開院予定
高野台新病院の整備	218床	—	— (実施設計【完了】)	工事	工事	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、着工が遅れ開院が延期
練馬区医師会による医療連携・在宅医療サポートセンターの開設	開設	関係機関調整	関係機関調整	開設準備	開設	A	
人口10万人あたりの一般・療養病床数	人口10万人あたり320床	人口10万人あたり281床	人口10万人あたり279床	人口10万人あたり275床	人口10万人あたり288床	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により高野台新病院の開院が令和4年度に遅れたため。

計画10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブプリ」のコンテンツの充実	充実	検討	充実	充実	充実	A	
「ねりまちてくてくサブプリ」の登録人数	約20,000人	約8,300人	12,545人	16,434人	19,910人	A	

基本目標：Ⅳ 安全・快適、みどりあふれるまち

計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
防災まちづくり 推進地区におけ る改善事業の実 施	事業地区の指定 (3地区程度)・ 周知・助成	制度の検討	構築 事業地区の指定 (3地区)	周知・助成	周知・助成	A	
一般緊急輸送道 路沿道建築物等 の耐震改修件数	19件	8件	5件 〔計13件〕	13件 〔計26件〕	3件 〔計29件〕	A+	耐震診断および 実施設計を実施し た建築物を着実に 耐震改修に繋げた ため。
地域別防災マッ プの作成	3地域作成	1地域選定	1地域選定 1地域作成	1地域選定 1地域作成	1地域作成 〔計3地域作 成〕	A	
防災訓練年間参 加者数	75,000人	72,000人	70,976人	12,426人	23,868人	B	新型コロナウイルス感染症の感染 拡大防止のため、 区民防災組織の訓 練数が減少した。 また、主催事業の 規模縮小・中止を 行った。
地域防災力の向 上、安全・安心 な地域づくりに 対する満足評価	現状値から上昇	59.4%	59.4%	64.3%	61.2%	A	

計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
都市計画道路の整備着手率	約7割	約6割	約6割	約6割	約6割	B	関係者との協議・調整に時間を要するため。
西武新宿線の立体化 鉄道付属街路等の事業着手に向けた準備	事業着手に向けた準備	都市計画原案作成	都市計画案作成	都市計画決定に向けた準備	都市計画決定事業着手に向けた準備	A	
みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進	再編 (保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整 (保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整 (保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整 (保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整 (保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	B	保谷ルートは関係機関との調整等に時間を要したため。 その他のルートについては、バスの運転手不足や新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響などの課題があり、バス事業者の合意を得ることが出来なかったため。
みどりバスの乗車人数	1,170,000人	1,147,154人	1,118,228人	771,689人	878,354人	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、乗車人数が減少した。

計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
上石神井駅周辺地区のまちづくり	上石神井駅前のまちづくり 事業計画検討	事業手法検討	事業計画検討	事業計画検討	事業計画検討	A	
大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり	(仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり 事業計画作成	整備計画検討	事業手法検討	事業手法検討	事業手法検討	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら計画策定を進めているため。
石神井公園駅周辺地区のまちづくり	南口西地区市街地再開発事業 事業認可	合意形成活動	都市計画素案作成	都市計画原案作成 都市計画決定	組合設立認可申請の調整	B	施行予定者の事業進捗状況にあわせて手続を進めているため。
「駅周辺のまちづくり」の施策に対する満足評価	現状値から上昇	50%	54.1%	53.8%	52.0%	A	

計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
稲荷山公園の拡張・整備の着手	事業説明会の開催 測量	調査・検討	基本計画策定 事業スキーム策定	関係機関調整 稲荷山公園基本 計画（素案）作成	関係機関調整 稲荷山公園基本 計画策定	B	計画策定を丁寧 に進めているため。
大泉井頭公園の拡張・整備の着手	関係機関調整	調査・検討	基本計画策定 事業スキーム策定	関係機関調整	関係機関調整	A	
特色ある公園等の整備	整備完了6か所	—	整備完了2か所	整備完了2か所 〔計4か所〕	整備完了2か所 〔計6か所〕	A	
個人のみどりを地域で守る新しい仕組みの構築	構築	事業内容の検討	モデル事業実施	調査・モデル事業案の作成	モデル事業実施・検証 (3か所) 仕組みの構築	A	
「みどりの保全と創出」に対する満足評価	現状値からの上昇	76%	76.9%	79.1%	76.0%	A	

計画15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
避難拠点でのEV（電気自動車）等の活用	周知	災害時協力登録車 制度の創設	周知	周知	周知	A	
地域コジェネレーションの導入	導入2か所	基本協定締結1か所	導入準備 基本協定締結	導入 導入準備	— 導入準備 〔導入計1か所〕	B	コジェネレーション本体は令和4年2月に設置が完了した。関連設備については、病院の工事の進捗にあわせ、令和4年6月に設置したため。
「エネルギー政策の展開」の施策に対する満足評価	現状値からの上昇	46.4%	50.5%	52.8%	49.0%	A	

基本目標：V いきいきと心豊かに暮らせるまち

計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
創業セミナー・創業支援融資の実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	
学生向け創業セミナー等の実施	実施	—	中止	実施	実施	A	
産学連携セミナーの実施	実施	—	産学連携セミナーの開始	実施	実施	A	
福祉・生活関連産業への支援の実施	セミナー・個別相談会の実施、専門アドバイザー派遣の実施	セミナー・個別相談会の実施、専門アドバイザー派遣の開始	実施	実施	実施	A	専門アドバイザー派遣については、令和3年度から練馬ビジネスサポートセンターの運営体制を効率化するため、センターの出張相談事業へ統合
練馬ビジネスサポートセンターを利用した創業者数	現状値から増加	53人	58人	36人	46人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により減少

計画17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬

指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
生産緑地貸借制度を活用した農地保全	農地斡旋の実施	農地所有者意向調査の実施・農地斡旋の仕組みの検討	農地斡旋の開始	実施	実施	A	
認定農業者・都市型認定農業者の新規認定	31経営体	22経営体	4経営体 〔計26経営体〕	4経営体 〔計30経営体〕	1経営体 〔計31経営体〕	A	
練馬果樹あるファームの開設支援	23件	6件	11件 〔計17件〕	7件 〔計24件〕	6件 〔計30件〕	A+	当初予定を超える支援件数となったため。
認定農業者・都市型認定農業者のうち農業収入が増えた農業者数	現状値から増加	55人	62人	63人	76人	A	

計画18 練馬ならではの都市文化を楽しめるまち							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
みどり豊かなまちと一体となった練馬独自の新しい美術館の創造	再整備基本構想に基づく設計	再整備基本構想の検討	構想の検討（委員会提言）	構想の検討	構想の策定	B	令和2年度の時点で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、基本構想策定時期を令和3年度に延期としたため。
四季を感じられるイベントの開催	実施	実施	実施	一部実施	一部実施	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部事業を中止した。実施した事業についても規模を縮小して実施した。
「映像文化のまち構想」策定	策定	検討	素案の公表	構想策定の延期	構想の策定	A	
四季を感じられるイベントの来場者数	30,000人	27,013人	27,323人	993人	709人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部事業を中止した。実施した事業についても規模を縮小して実施した。

計画19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
公認陸上競技場「練馬総合運動場公園」での事業展開	公認記録会の実施	開園式典、記念イベント開催	公認記録会の開催	中止	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
大泉さくら運動公園庭球場等整備	整備（完了）	設計	整備	—	—	A	令和元年度に整備済み
大泉学園町希望が丘公園運動場（第Ⅱ期）	整備（完了）	設計	設計 整備	整備	整備	A	
ユニバーサルスポーツフェスティバルの地域展開	6か所	3か所	0か所 〔計3か所〕	0か所 〔計3か所〕	0か所 〔計3か所〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
ユニバーサルスポーツフェスティバル参加者数	現状値から増加	950人	911人	0人	0人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止

基本目標：VI 区民とともに区政を進める

計画20 区民協働による住民自治の創造							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
町会・自治会組織の加入促進活動の実施	実施	実施	実施	実施 (一部中止)	実施 (一部中止)	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、練馬まつり等イベントが開催されなかったことで、加入促進を一部中止
相談情報ひろばの増設	14か所	10か所	開設無し 〔計10か所〕	開設無し 〔計10か所〕	開設無し 〔計10か所〕	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、ひろばの増設が計画通りにいかなかった。
パワーアップカレッジねりまのリニューアル	実施	開始準備	開始準備	開始	実施	A	
地域おこしプロジェクトの支援内容の充実	充実	検討	検討	充実	—	A	令和2年度から支援内容を充実済み
リニューアル後のパワーアップカレッジねりまの卒業生が地域活動団体へ加入した割合	20%	—	— 〔つながるカレッジねりま公開講座開催、令和2年度受講生決定、ポータルサイト開設〕	89%	87.3%	A+	地域活動団体の情報提供や団体へのマッチングのほか地域活動体験などにより卒業後をイメージしやすくし、活動につながった。

計画21 窓口から区役所を変える							
指標	目標値 (原則：令和3年度末)	現状値 (原則：平成30年度末)	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
乳幼児一時預かり事業インターネット予約システム運用開始	運用開始	検討	構築	運用開始	—	A	令和2年度から運用開始
窓口情報提供システムの拡大	17か所	1か所	16か所導入（練馬区民事務所ほか） 〔計17か所〕	1か所導入（マイナンバーカード交付窓口） 〔計18か所〕	— 〔計18か所〕	A+	令和2年度にマイナンバーカード交付窓口を導入したため。
FAQの職員活用	実施	検討	開始	実施	実施	A	
申請書一括作成システムの導入	導入	検討	構築	導入（区民事務所6か所）	—	A	令和2年度導入済み
電子申請利用件数（東京電子自治体共同運営サービス）	4,400件	3,465件	8,454件	13,867件	52,428件	A+	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点等から、オンライン化を推進した結果、電子申請件数が増加した。
窓口情報提供システムへのアクセス数	前年度実績から増加	—	140,915回 （令和2年1月～3月）	834,042回	1,915,392回	A+	システムの対象となる窓口数が増加したことに加え、区民への周知も進んできたため。

第2次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン

[年度別取組計画]

令和3年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現								
取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 家庭での子育て支援サービスの充実								
	①子育てのひろば 計27か所	計26か所	1か所開設	1か所開設	検討	開設延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期
	②外遊びの事業 (おひさまびびよ) 計8か所	計6か所	1か所開設	—	1か所開設	開設延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期

① 令和3年度目標、平成30年度末の現況 (ビジョン策定時点)

「第2次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 令和元年度末の実績

各事業の令和元年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 令和2年度末の実績

各事業の令和2年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 令和3年度

▶ 当初計画

「第2次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている令和3年度を取組内容を記載しています。

▶ 実績

各事業の令和3年度末時点での取組実績を記載しています。

⑤ 進捗状況

「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。なお、令和3年度は3か年計画の最終年度にあたるため、3年間の総合評価としています。

- ▶ **A+** …… 計画以上に進んだもの
- ▶ **A** …… 概ね計画どおりのもの
- ▶ **B** …… 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

I 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考	
					当初計画	実績			
1 家庭での子育て支援サービスの充実									
	①子育てのひろば 計27か所	計26か所	1か所開設	1か所開設	検討	開設延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期	
	②外遊びの事業 (おひさまびよびよ) 計8か所	計6か所	1か所開設	—	1か所開設	開設延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設を延期	
	③発達に不安のある親子のひろば事業 (のびのびひろば) (5か所) 月2回実施(4か所) 月1回または2回実施(1か所)	月1回実施 (5か所)	月2回実施 (4か所) 月1回または 2回実施(1か所)	実施	実施	実施	実施	A	
	④憩いの森などを活用した外遊び事業の実施	検討	開始	充実 (年4回実施)	実施	年4回実施	年4回実施	A	
	⑤乳幼児一時預かり事業 インターネット予約システム運用開始	検討	構築	運用開始	—	—	—	A	令和2年度から運用開始
	⑥ファミリーサポート事業 軽度障害児受け入れ実施	検討	検討	開始	実施	実施	実施	A	
2 練馬こどもカフェの創設									
	練馬こどもカフェ 7か所	検討	3か所	2か所	2か所	1か所	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、縮小	
3 保育所待機児童の解消									
(1) 保育所の拡充	①【認可保育所】 計181所 (定員15,660人) 計198所※1 (定員16,570人)	計165所 (定員14,760人)	16所 (定員800人)	9所 (定員474人)	検討	7所 (定員381人) 【計197所】 【定員計16,780人 ※2】	A	※1 平成30年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえた目標値 ※2 新設園の段階的な定員拡大や既存園の定員増減を含めた数値	
	② 東大泉保育園の改築による定員増	工事	工事(完了)	—	—	—	A	令和元年度に工事完了済み	
	② 上石神井第三保育園の改築による定員増	実施設計	中断中	中断中	工事	中断中	*	都営住宅転居拒否者のため解体工事着手が遅れたため。	
(2) 安心して保育サービスを利用できる仕組みづくり	保育サービスを安心して利用できる仕組みづくり	検討	検討	実施	—	実施	A	区立保育園(直営・委託)へのICTソフト導入および検討を実施した。	
(3) 多様な保育サービスの充実	延長保育 計150所	計115か所	15か所開始	18か所開始	1か所開始	10か所開始	A	私立園9か所委託園1か所	
	病児・病後児保育 計8か所	計7か所	1か所開始	—	—	—	A	令和元年度に開始済み	
4 「練馬こども園」の充実									
	練馬こども園 計25園	計16園	4園認定	2園認定	3園認定	3園認定	A		
	区立幼稚園3園の練馬こども園化	検討	検討	検討	実施	検討	B	園児数や幼稚園への需要、区の現状等を踏まえ、今後のあり方について再度検討することとしたため。	
5 教育・保育サービスのあり方の検討									
	教育・保育サービスのあり方の検討・公表	—	作成・公表	—	—	—	A	令和元年度に作成・公表を行った。	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
6 ICTを活用した子育て関連サービスの拡充								
	保育園入園申請のオンライン手続の導入検討	検討	検討	検討	検討	検討	A	
	乳幼児一時預かり事業【戦略計画1-1の再掲】 インターネット予約システム運用開始	検討	構築	運用開始	—	—	A (再掲)	令和2年度から運用開始
戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実								
取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 母子健康電子システムの構築								
	母子健康電子システムの構築	検討	検討	一部運用開始	運用開始	運用開始	A	
2 乳幼児親子の身近な相談場所の拡充								
	①外遊びの事業 (おひさまびよびよ) (8か所) 相談員の配置 8か所	—	7か所配置	—	1か所配置	配置延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、配置を延期
	②児童館学童クラブ 室を活用した子育て ひろば(にこにこ) (17か所) 相談員の配置 4か所	—	検討	2か所配置	2か所配置	配置延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、配置を延期
	③発達に不安のある 親子のひろば事業 (のびのびひろば) (5か所)【戦略計画 1-1の再掲】 月2回実施(4か所) 月1回または2回実 施(1か所)	月1回実施 (5か所)	月2回実施 (4か所) 月1回または 2回実施(1か所)	実施	実施	実施	A (再掲)	
3 成長発達に関わる相談サポート体制の充実								
	①妊娠・子育て相談員 による全ての妊婦との 面談・支援の実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	
	②保健相談所への 心理相談員の配置	—	—	配置 (4名)	配置	配置 (6名)	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
4 新しい児童相談体制の構築								
① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実								
支援体制の強化		心理 5人 保健師 4人 福祉等 15人 非常勤相談員 10人	増員 (心理 2人) (福祉 3人)	増員 (心理 2人) (福祉 4人)	—	増員 (福祉 5人)	A+	引き続き専門職員を増員
スーパーバイザーの配置(弁護士・児童相談所OB等)	—	—	配置 (弁護士延24人) (児童相談所OB延22人)	—	—	—	A	令和元年度に配置済み
② 都児童相談センターとの連携の強化								
都との協議 都と共同で取り組む仕組みの構築	協議開始	協議	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	A	
都児童相談センターへの区職員派遣 拡大	課長級 (月2回1人) 一般職員 (通年1人)	課長級 (通年1人) (月2回1人) 一般職員 (通年2人)	—	—	—	—	A+	一般職員について、令和元年度から計画値の1名を上回る2名を派遣しているため。
要支援家庭を対象としたショートステイ事業受入対象年齢の拡大	拡大の検討 (対象年齢2-12歳)	拡大 (対象年齢0-12歳)	検討	検討	検討	検討	A	
協力家庭によるショートステイ事業の実施	—	検討	開始	実施	実施	実施	A	
都児童相談センターからの事案送致・指導措置委託	協議	開始	実施	実施	実施	実施	A	

戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 ねりっこクラブの全小学校での実施								
ねりっこクラブの実施 計35校		計13校	6校 開始	8校 開始	8校 開始	10校 開始	A+	予定より多くの学校で調整ができたため。
2 夏休み居場所づくり事業の拡充								
夏休み居場所づくり事業の実施 11校		7校	10校	12校	11校	11校	A	
3 民間学童保育の拡充								
運営費助成 13施設		10施設	3施設	拡大 (2施設)	拡大	拡大の見直し	A	目標である13施設を達成し、これ以上拡大する状況ではないため。
4 キッズ安心メールの利用拡大								
キッズ安心メールの学校応援団ひろば室への設置 計20校設置		—	準備	10校設置	10校設置	10校設置	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
関連する事業								
1 児童館の機能の見直し								
	①中学生・高校生 向け事業を実施	実施	充実	縮小	充実	充実	A	
	②児童館学童クラブ 室を活用した子育て ひろば(にこにこ) (17か所)【戦略計画 2-2の再掲】 相談員の配置 4か所	—	検討	2か所配置	2か所配置	配置延期	B (再掲)	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大の 影響により、配置を 延期
	③出前児童館の実施	検討	実施	縮小	充実	充実	A	

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 教育の質の向上								
(1)ICT環境の 整備の推進	電子黒板・教員用 タブレット/パソコン 全校配備	モデル校での活用 状況の検証	全校配備	—	—	—	A	児童生徒用タブレット/パソコンの配備について、計画を前倒して2年度で全ての配備を完了した。令和3年度は配備実績はなし。
	児童生徒用タブレット/パソコンの配備		検討	配備(完了)	配備	配備済み		
(2)学校図書館の機能強化	学校図書館の情報化 計98校/98校	計37校	31校	30校	—	—	A	令和2年度に完了済み
	学校図書館への 人的配置 支援の充実に向けた 検討	検討	検討	検討	検討	検討	A	
(3)小中学校 校舎等の改築 の推進	①大泉東小学校 工事(完了)	工事	工事 (完了)	—	—	—	A	令和元年度に工事 完了済み
	②下石神井小学校 工事(完了)	工事	工事	工事	工事	工事 (完了)	A	
	③石神井小学校 工事(完了)	工事	工事	工事	工事	工事 (完了)	A	
	④大泉西中学校 工事(完了)	工事	工事	工事	工事	工事 (完了)	A	
	⑤関町北小学校 工事(一部)	実施設計	実施設計 工事	工事	工事	工事 (一部)	A	
	⑥上石神井北 小学校 工事(一部)	—	基本設計	実施設計	実施設計 工事	実施設計(完了) 工事(一部)	A	
	⑦旭丘小学校 旭丘中学校 実施設計	—	—	基本設計	実施設計	実施設計 (一部)	A	
	⑧令和3年度に改築に 着手する学校 (2校程度) 基本設計	—	—	—	基本設計	延期	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大の 影響により、延期
(4)小中学校 体育館の空調 設備の整備	設置完了 計43校	計2校	14校	14校	13校	11校	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大の 影響により、縮小

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
(5)小中学校トイレの改修	工事完了 計24校	計6校	6校	6校	6校	1校	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、縮小
(6)区立学校の適正配置	適正配置の推進	検討	新たな基本方針の検討	新たな基本方針の検討	適正配置の推進	新たな基本方針の検討	B	35人学級の導入や児童・生徒数の動向、学校施設の状況など総合的な検討を行う必要があるため。
(7)小中一貫教育の推進	①研究発表グループの指定による小中一貫教育の研究・実践	7グループ指定	7グループ指定	9グループ指定	9グループ指定	9グループ指定	A	
	②2校目の小中一貫教育校の設置に向けた調整・実施設計	調整	調整	調整 基本設計	調整 実施設計	調整 実施設計	A	
(8)次期学習指導要領に対応した教員研修の実施	次期学習指導要領に対応した研修の実施	検討	実施	実施	実施	実施	A	
(9)教員の働き方改革	部活動の在り方に関する方針に基づく取組の実施	検討	方針の策定	実施	実施	実施	A	
	学校徴収金管理システムの運用	構築	運用	運用	運用	運用	A	
(10)英語指導の充実	小学校3・4年生へのALT配置	検討	準備	配置	—	—	A	令和2年度に配置済み

2 家庭や地域と連携した教育の推進

(1)地域と連携した教育活動や体験活動の推進	①学校・地域連携事業							
	地域未来塾 実施 75校	70校	増減なし※	拡大 (4校開始)	拡大	拡大 (4校開始)	A	※令和元年度末の実績を「3校開始」から「増減なし」に訂正
	学校サポーター登録制度 (人材バンク) 登録拡大	個人登録 320人 団体登録 11団体	拡大 (新規登録 個人登録 44人 団体登録 2団体)	拡大 (新規登録 個人登録 54人)	拡大	拡大 (新規登録 個人登録 43人 団体登録 3団体)	A	令和3年度末 個人登録 366人 団体登録 15団体
	②学校外の体験学習やボランティア活動の参加促進	促進	促進	促進	促進	促進	A	
(2)校外学習の見直し・充実	校外学習の実施方法の見直し・充実	検討	検討	検討	実施	方針の策定	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和4年度から実施とした。
(3)学校安全対策の拡充	指針を踏まえた対策の実施	指針策定	実施	実施	実施	実施	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
3 支援が必要な子どもたちへの取組の充実								
(1) 不登校対策の充実	①タブレットパソコンを活用した学習支援 計15校	5校	5校配備	9校配備	事業検証	事業検証	A+	学校からの要望に応え、タブレットパソコンを効率的に活用したため。
	② 特別な支援を要する不登校児童・生徒への支援の拡大	実施 (小中学生対象)	対象年齢拡大 (18歳まで)	定員拡大	定員拡大	拡大の見直し	A	令和2年度の定員拡大により、利用希望者数の需要を満たしたため。
	② 適応指導教室の増設・検証	実施 (学校教育支援センター)	出前適応指導教室 実施	増設 (上石神井)	検証	検証	A	
	③居場所支援事業実施場所の拡大 計2か所	実施 (1か所)	検討	増設 (上石神井)	—	—	A	令和2年度に増設済み
(2) 学習支援事業「中3勉強会」の実施	中3勉強会 (7か所) 年間80回	年間56回	年間80回	年間80回	年間80回	年間80回	A	
4 小学校就学前からの切れ目のない取組を展開								
(1) 幼保小連携の推進	「ねりま接続プログラム」を活用した取組の実施	プログラムの策定	開始	実施	実施	実施	A	
(2) 家庭教育支援事業の実施	家庭教育支援事業の実施	「検討会議」の設置 事業実施に向けた検討	実施	未実施	実施	実施	A	

II 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 地域包括支援センターの移転・増設								
① 地域包括支援センターの移転・増設・担当区域見直し								
	3か所移転	—	移転・設計・工事	2か所移転	2か所移転	移転済み	A	令和2年度に移転済み
	開設準備2か所	計25か所	調整	調整	開設準備2か所	調整	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、開設時期を延期
	担当区域見直し	調整・検討	実施	実施	担当区域見直し(光が丘圏域)	見直し済み	A	令和2年度に担当区域見直し済み
② ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の強化								
	新たな高齢者実態調査の実施	調査の見直し	実施	実施	実施・検証	実施・検証	A	
	訪問支援員による戸別訪問支援の強化	実施	実施	強化	強化	強化	A	
2 地域ごとの在宅療養ネットワークの構築								
	地域包括支援センターを中心とした在宅療養ネットワークの構築	在宅療養ネットワーク事業の実施	充実	一部実施	充実	充実	A	
	主任ケアマネジャーによる地域同行型研修の実施	実施	充実	一部実施	充実	一部実施	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、内容を変更して実施
3 特別養護老人ホーム等の施設整備・在宅サービスの充実								
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	①特別養護老人ホーム 計35施設 (定員2,550人分)	計30施設 (定員2,173人分)	1施設 42人分 (定員2,215人)	2施設 108人分 (定員2,323人)	1施設 80人分 (定員2,550人)	2施設 183人分 (定員2,506人)	B	現在も施設整備に向けて調整中であるが、土地の整備の遅れにより、竣工遅延および未着工が生じた。

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	②短期入所生活介護(ショートステイ) 計40施設 (定員416人分)	計35施設 (定員366人分)	1施設 2人分 (定員368人)	2施設 10人分 (定員378人)	1施設 10人分 (定員416人)	2施設 22人分 (定員400人)	B	現在も施設整備に向けて調整中であるが、土地の整備の遅れにより、竣工遅延および未着工が生じた。
	③都市型軽費老人ホーム 計15施設 (定員290人)	計10施設 (定員190人)	整備なし (定員190人)	4施設 80人分 (定員270人)	1施設 20人分 (定員290人)	整備なし (定員270人)	B	現在も施設整備に向けて調整中であるが、未着工
(2) 在宅サービスの充実	①グループホーム 計38か所 (定員653人分)	計34か所 (定員581人)	整備なし (定員581人)	1か所 18人分 (定員599人)	1か所 18人分 (定員653人)	2か所 45人分 (定員644人)	B	補助金協議等に時間を要し、開設に至らなかったものの、令和3年度目標を超える施設の整備が進んでいる。
	②定期巡回・随時対応型訪問介護看護 計14か所	計13か所	—	—	1か所	0か所	B	補助金協議等に時間を要し、開設に至らなかったものの、令和3年度目標を超える施設の整備が進んでいる。
	③看護小規模多機能型居宅介護 計7か所 (203人分)	計2か所 (定員58人分)	1か所 29人分 (定員87人)	1か所 29人分 (定員116人)	1か所 29人分 (定員203人)	2か所 54人分 (定員170人)	B	補助金協議等に時間を要し、開設に至らなかったものの、令和3年度目標を超える施設の整備が進んでいる。
(3) 高齢者在宅生活あんしん事業	利用者 年間2,100人	年間1,648人	年間1,808人	年間1,921人	年間2,100人	年間2,059人	A	
(4) 住まい確保支援事業の実施	住まい確保支援事業の実施	検討	開始	実施	実施	実施	A	
	居住支援協議会の設置	調整	設置	—	—	—	A	令和元年度に設置済み
(5) 介護人材の確保・育成・定着に向けて	① 介護人材の確保支援							
	練馬介護人材育成・研修センター 研修・人材確保・相談支援の利用者 年間 3,500人	年間3,017人	年間3,130人	年間2,084人	年間3,500人	年間2,969人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業の一部中止・定員制限を行った。
	区独自の介護従事者養成研修の修了者 年間 210人	年間212人	年間175人	年間 130人	年間 210人	年間 122人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定員制限のうえ研修を実施した。
	元気高齢者による介護施設業務補助事業 対象施設の拡大【戦略計画6-3の再掲】	実施	対象施設の拡大	—	—	—	A (再掲)	令和元年度に実施済み
	② 介護人材の育成支援							
	資格助成の利用者 年間 300人	年間275人	年間346人	年間 270人	年間 300人	年間 297人	A	
外国人介護職員向け支援	事例紹介セミナーの開催	日本語研修のモデル実施	実施	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止	
③ 介護人材の定着支援								
ICT機器等の導入支援	—	開始	実施	実施	実施	A		
4 コンビニと協働した地域の見守り体制の強化								
	「N-impro」を活用した認知症対応研修・体験会の実施	モデル事業実施・検証 ニンプロ講師の養成	実施	実施	実施	実施	A	

戦略計画6 元気高齢者の活躍と介護予防の推進

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 高齢者の就業機会を拡大「シニアセカンドキャリア応援プロジェクト」の実施								
	就職支援セミナー・職場体験の実施	—	開始	実施	実施	実施	A	
	起業・創業セミナーの実施※	—	—	開始	実施	実施	A	※令和3年度から事業内容を充実し、事業名を「シニアセカンドキャリア応援事業」に変更した。
2 高齢者の活動を後押し「はつらつシニア応援プロジェクト」の実施								
	はつらつシニア活躍応援塾の実施	—	開始	実施	実施	実施	A	
3 高齢者の福祉分野での活躍を推進								
	元気高齢者による介護施設業務補助事業 対象施設の拡大	実施	対象施設の拡大	—	—	—	A	令和元年度に実施済み
4 区独自の介護予防事業の拡充								
(1) 街かどケアカフェの充実	① 常設型出張所跡施設等での開設 計5か所	計3か所	1か所開設準備	1か所開設準備	1か所開設	1か所開設	A	
	② 地域サロン型 計30か所	計14か所	7か所増	3か所増	4か所増	4か所増	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、一部協定締結を見送った結果、3か年の目標値に達しなかった。
	③出張型							
	区立施設等での実施	実施	充実	一部実施	充実	一部実施	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部実施を見送り。
コンビニ・薬局と連携した実施	—	開始	一部実施	充実	一部実施	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部実施を見送り。	
(2) はつらつシニアクラブの充実	参加者数 年間1,800人 ／36回	年間1,414人 ／32回	年間1,482人 ／34回	年間682人 ／26回	年間1,800人 ／36回	年間1,177人 ／35回	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため1回中止したことに加え、高齢者対象のため、当日の体調や天候により急な欠席があった。
	実施箇所数 計18か所	計16か所	2か所増	—	—	—	A	令和元年度に完了済み
(3) 主体的に取り組む介護予防	①練馬区オリジナル三体操普及拡大	—	拡大	拡大	拡大	拡大	A	
	②リハビリ専門職派遣 年間65団体	年間59団体	年間63団体	年間27団体	年間65団体	年間19団体	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、リハビリ専門職の派遣を希望する団体が少なかった。
	③介護予防・生活支援サービス 利用者数 年間5,700人	年間5,067人	年間4,922人	年間4,991人	年間5,700人	年間5,176人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、訪問型サービスの利用控えが続いている。

Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 重度障害者への支援の充実								
(1)住まいの確保	重度障害者グループホームの整備 計27室程度	計17室	—	17室	—	—	A+	運営事業者から当初計画を超える提案があり、3か年の目標値を超える実績となったため。
	北町2丁目(都有地)での整備 開設(10室程度)	整備事業者選定	工事	工事 開設(17室)	—	—	A+	運営事業者から当初計画を超える提案があり、3か年の目標値を超える実績となったため。
	石神井町福祉園用地での整備 運営事業者選定	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	運営事業者選定	関係機関調整	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により福祉園の除却および運営事業者選定を延期したため。
	中軽度障害者グループホームの整備 計537室	計447室	48室	89室	30室	103室	A+	運営事業者から当初計画を超える提案があり、3か年の目標値を超える実績となったため。
(2)医療的ケアに対応したショートステイの整備	開設準備	—	関係機関調整	関係機関調整	開設準備	開設準備	A	
(3)日中活動の場・福祉園の整備	工事	基本設計 実施設計(一部)	基本設計 実施設計(一部)	実施設計(一部)	工事	工事	A	
(4)放課後等デイサービス事業所への支援	補助制度の開始	—	検討	開始	実施	実施	A	
(5)居宅訪問型児童発達支援事業の開始	居宅訪問型児童発達支援事業の開始	検討	実施準備	開始	実施	実施	A	
(6)地域生活支援拠点の整備	①障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」	開始	検証・充実	充実	充実	充実	A	
	②重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」							
	北町2丁目(都有地)での整備 開設(10室程度) 【戦略計画7-1の再掲】	整備事業者選定	工事	工事 開設(17室)	—	—	A+(再掲)	運営事業者から当初計画を超える提案があり、3か年の目標値を超える実績となったため。
石神井町福祉園用地での整備 運営事業者選定 【戦略計画7-1の再掲】	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	運営事業者選定	関係機関調整	B(再掲)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により福祉園の除却および運営事業者選定を延期したため。	
2 就労支援の充実・農福連携の推進								
①福祉施設等から一般就労した年間の障害者数	年間 200人	年間 226人	年間 204人	年間187人	年間 200人	年間 188人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により企業求人数が減少するなどしたため。
	②就労定着支援事業の利用者数 年間 160人	年間 98人	年間140人	年間158人	年間 160人	年間 138人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により企業求人数が減少するなどしたため。
	③農福連携の推進							
農福連携作業に携わる障害者施設数 計9施設	計6施設	1施設増	4施設増	1施設増	1施設増	1施設増	A+	練馬区障害者就労支援センターを活用し、共同受注の仕組みを整えたことにより、3か年の目標値を超える実績となったため。
福祉連携農園の検討	—	検討	検討	検討	検討	検討	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
3 障害特性に応じたきめ細やかな対応								
(1) 精神障害者等への支援の充実	① 相談体制の充実							
	訪問支援体制の強化	地域精神保健相談員4名配置	体制強化	体制強化(地域精神保健相談員8名配置)	体制強化	体制強化(訪問対象者の拡大)	A	
	② 社会参加と地域理解の促進							
	居場所に関する情報の発信	—	検討	検討	情報の発信	情報の発信	A	
(2) 高齢化等に対応するための福祉作業所等の機能の見直し	① 福祉作業所機能見直しの検討							
		検討	方針決定	検討	検討	検討調整	A+	令和元年度に決定した方針に基づき、一部施設で準備を進めたため。
	② 障害者地域活動支援センター(谷原フレンド)							
	生活介護事業への機能転換	方針決定	調整	機能転換	—	—	A	令和2年度に機能転換済み
(3) 保育所等訪問支援事業の開始	保育所等訪問支援事業の開始	検討	実施準備	開始	実施	実施	A	

戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実								
	相談窓口への弁護士の配置	プロジェクトの効果・検証	相談窓口への弁護士の配置	—	—	—	A	令和元年度に配置済み
	出張相談の開始		出張相談の開始	実施	実施	実施	A	
2 生活保護受給世帯等の子どもに対する支援の充実								
(1) 生活保護受給世帯の子どもへの支援の充実	① 子ども支援員の体制強化							
		支援の実施	—	強化	—	—	A	令和2年度に強化済み
	② 支援拠点計2か所							
		1か所	調整	増設1か所	—	—	A	令和2年度に増設済み
(2) 学習支援事業「中3勉強会」の実施【戦略計画4-3の再掲】	中3勉強会(7か所)年間80回	年間56回	年間80回	年間80回	年間80回	年間80回	A(再掲)	
3 生活保護受給世帯に対する自立支援の充実								
	生活保護受給世帯に対する自立支援の充実	実施	充実	充実	充実	充実	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
4 新しい児童相談体制の構築【戦略計画2-4の再掲】								
① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実								
支援体制の強化		心理 5人 保健師 4人 福祉等 15人 非常勤相談員 10人	増員 (心理 2人) (福祉 3人)	増員 (心理 2人) (福祉 4人)	—	増員 (福祉 5人)	A+ (再掲)	引き続き専門職員を増員
スーパーバイザーの配置(弁護士・児童相談所OB等)	—	—	配置 (弁護士延24人) (児童相談所OB延22人)	—	—	—	A (再掲)	令和元年度に配置済み
② 都児童相談センターとの連携の強化								
都との協議 都と共同で取り組む仕組みの構築	協議開始	協議	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	都と共同で取り組む仕組みの構築	A (再掲)	
都児童相談センターへの区職員派遣 拡大	課長級 (月2回1人) 一般職員 (通年1人)	課長級 (通年1人) (月2回1人) 一般職員 (通年2人)	—	—	—	—	A+ (再掲)	一般職員について、令和元年度から計画値の1名を上回る2名を派遣しているため。
要支援家庭を対象としたショートステイ事業 受入対象年齢の拡大	拡大の検討 (対象年齢2-12歳)	拡大 (対象年齢0-12歳)	検討	検討	検討	検討	A (再掲)	
協力家庭によるショートステイ事業の実施	—	検討	開始	実施	実施	実施	A (再掲)	
都児童相談センターからの事案送致・指導措置委託	協議	開始	実施	実施	実施	実施	A (再掲)	

戦略計画9 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 病床の確保								
(1) 順天堂練馬病院の増床と医療機能の拡充	病床数 計490床	400床	—	90床増床	—	—	A	令和2年度に増床済み
	外来棟 建設工事(完了)	建設工事	工事(完了)	—	—	—	A	令和元年度に工事完了済み
	既存病棟 改修工事(完了)	実施設計	工事	工事(完了)	—	—	A	令和2年度に工事完了済み
	練馬高野台 いぎいき歩道橋 改修工事(完了)	—	工事(完了)	—	—	—	A	令和元年度に工事完了済み
	整備費補助	—	—	—	整備費補助	整備費補助(完了)	A	
救急医療および災害時医療に関する関係機関との調整	調整	調整	調整	調整	調整	A		
(2) 練馬光が丘病院の移転・改築	工事(完了)	基本設計	実施設計(完了)	工事	工事	工事	B	工事計画の見直しにより施工期間に変更があったため、3年度中の完了とならなかった(ただし、開院時期には影響なし)。
	整備費補助	整備費補助	整備費補助	整備費補助	整備費補助	整備費補助	A	
	病院用地整備工事(完了)	設計	工事(完了)	—	—	—	A	令和元年度に工事完了済み
(3) 高野台新病院の整備	開院	基本設計	実施設計(完了)	工事	工事開院	工事	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、着工が遅れ開院が延期
	設備整備費補助 利子補給	—	—	—	設備整備費補助 利子補給	—	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による開院の延期に伴い、交付を延期
(4) 新たな病院整備の検討	関係機関との調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	
2 在宅医療の提供体制の充実								
	練馬区医師会による医療連携・在宅医療サポートセンターの開設	関係機関調整	関係機関調整	開設準備	開設	開設	A	

戦略計画10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 地域で取り組む健康づくり								
(1)みどり健康プロジェクトの実施	①練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」							
	コンテンツの充実	検討	充実	充実	充実	充実	A	
	登録人数 20,000人	登録人数 8,300人	12,545人	16,434人	20,000人	19,910人	A	
	②健康キャンペーンの充実							
	実施	充実	充実	充実	充実	充実	A	
(2)子どもの頃からの健康教育	がん予防教室の実施	検討	教材の作成・配布	未実施	実施	実施	A	
(3)こころの健康を支える地域づくり	自殺対策の推進							
	ゲートキーパー養成講座計21回実施(受講者延べ1,050人)	年4回実施(受講者160人)	年7回実施(受講者295人)	年4回実施(受講者151人)	年7回実施(受講者350人)	年7回実施(受講者335人)	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業を縮小した。そのため、3年間の実施回数、受講者数が目標値を下回った。
	相談窓口案内の周知	検討	作成・周知	周知	周知	周知	A	
	支援者向け自殺予防の手引きの周知	検討	検討	作成・周知	周知	周知	A	
2 健診(検診)環境の充実								
	受診環境の整備	関係機関調整	関係機関調整 胃内視鏡検査受診場所の拡大(43か所)	関係機関調整 受診環境の整備(胃内視鏡検査受診場所の拡大(47か所))	関係機関調整 受診環境の整備	関係機関調整 受診環境の整備(胃内視鏡検査受診場所の拡大(48か所))	A	

IV 安全・快適、みどりあふれるまち

戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 地震・火災に対する防災まちづくりの推進								
(1) 木造住宅 密集地域にお ける道路・公 園の整備と不 燃化の推進	①江古田北部地区 道路整備 21工区 公園整備 9か所 密集事業終了 地区計画決定(一部)	道路整備 21工区 公園整備 9か所 密集事業終了 地区計画決定 (一部)	地区計画決定 (一部)	—	—	—	A	令和元年度末に取 組完了済み
	②北町地区 道路整備 12工区 公園整備 6か所 密集事業終了 地区計画決定(一部)	道路整備 11工区 公園整備 6か所 地区計画決定 (一部)	1工区 密集事業終了 地区計画決定 (一部)	—	—	—	A	令和元年度末に取 組完了済み
	③貫井・富士見台 地区 地区計画決定(一部) 新防火規制区域の 指定(一部) 1号線用地買収 (一部) A路線用地買収 (一部) 富士見台駅周辺 交通施設 関係機関調整	地区計画決定 (一部) 指定(一部) 新規路線選定 用地買収 検討	次期地区計画 区域の選定 次期新防火規制 区域の選定 測量 用地買収 検討	地区計画素案 検討(一部) 測量 用地買収 検討	地区計画原案 作成(一部) <small>地区計画決定(一部)</small> 指定(一部) 用地買収 用地買収 関係機関調整	地区計画素案 作成(一部) 関係機関調整 関係機関調整 関係機関調整	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防 止のため、権利者訪 問やまちづくり検討 会の開催等が計画ど おりできなかったた め。
	④桜台東部地区 整備計画の策定 重点地区まちづくり 計画決定	新規地区選定 —	まちづくり協議会の 準備会の開催 重点地区まちづくり 計画の検討区域の 指定	まちづくり協議会の 設立 整備計画の検討 重点地区まちづくり 計画案の検討	整備計画の 策定 重点地区まちづく り計画決定	整備計画の 検討 重点地区まちづく り計画案の作成	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防 止を図りながら計画 策定を進めているた め。
(2) 防災まち づくり推進地 区における改 善事業	地区における 改善事業の実施 新防火規制区域の 指定	制度の検討 —	構築 事業地区の指定 (3地区) —	周知・助成 区域指定に向けた 合意形成	周知・助成 区域の指定 区域指定に向け た合意形成・手 続	B	新防火規制の区域 指定の条件とされ た、東京都の防災街 区整備方針の変更が 令和4年度にずれ込 んだため。	
(3) 建築物の 耐震化	①特定緊急輸送道路 沿道の耐震化 耐震化計画 98件/101件	耐震診断 平成27年度に 101件全て終了 97/101件 実施設計 69件 耐震性有と判明 15件 除却 13件	2件 実施設計 2件	—	—	A+	建築物所有者への 個別訪問や電話等 による啓発を行った ため(99件/101件 耐 震化計画済み)	
	耐震化済 77件/101件	74/101件	6件	—	—	A+	建築物所有者への 個別訪問や電話等 による啓発を行った ため(80件/101件 耐 震化済み)	
	②一般緊急輸送道路 沿道、災害時医療機 関等、その他の耐震助 成 耐震診断 計129件 実施設計 計39件 耐震改修 計19件	計91件 計14件 計8件	21件 8件 5件	3件 1件 13件	10件 6件 1件	8件 0件 3件	B	耐震診断および実 施設計の実績は、新 型コロナウイルス感 染症の感染拡大防 止のため、個別訪問 などの周知啓発が予 定どおり実施できず、目 標値を下回った。 耐震改修は、すで に診断、設計を終え た建物が、その後、 改修に繋がったため 目標値を上回る実績 となった。
③住宅の耐震助成 耐震診断 計915件 実施設計 計897件 耐震改修 計743件	計765件 計747件 計593件	31件 24件 21件	16件 17件 25件	50件 50件 50件	15件 14件 47件	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防 止のため、個別訪問 などの周知啓発が予 定どおり実施出来な かった。	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
(4)都市計画道路事業に合わせた延焼遮断帯の形成	防火地域の指定(8地区)	指定(放射7号線沿道、環状7号線沿道、補助134号線沿道等)	0地区	指定(2地区)	指定(3地区)	指定(2地区)	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
2 水害への対策(河川、下水道の早期整備および流域対策の強化)								
	①雨水貯留浸透施設設置 計25地区	計22地区	3地区工事	—	—	—	A	令和元年度に完了済み
	②水位観測カメラ設置 計14台	計13台	1台	—	—	—	A	令和元年度に完了済み
	③総合治水計画の改定と対策の実施	—	調査	検討改定・実施	実施	実施	A	
	④河川改修の早期実施・下水道幹線施設整備等の東京都への要請	改修率 石神井川 79% 白子川 25%	要請	要請	要請	要請	要請	A
3 地域危険度の啓発とリスクに即した訓練								
(1)地域別防災マップの作成・訓練の実施	3地域作成	1地域選定	1地域選定 1地域作成	1地域選定 1地域作成	1地域作成	1地域作成	A	
(2)避難行動要支援者の安否確認体制の強化	避難行動要支援者名簿を活用した訓練の実施	現況調査の実施	新たな名簿の配備	名簿の更新	名簿の更新	名簿の更新	A	
		新たな名簿の作成	新たな名簿を活用した訓練の試行実施	訓練実施	訓練実施	訓練実施	A	
(3)防災の手引および浸水ハザードマップの全面改定・全戸配布	全面改定 全戸配布	—	改定 配布	—	—	—	A	令和元年度に完了済み
(4)備蓄物資の充実および倉庫整備	備蓄物資拡充(避難拠点用) 食料等 計118,300人分 組立トイレ 計103台配備	計93,100人分 計35台	8,400人分 35台	8,400人分 33台	8,400人分 —	8,400人分 —	A A	令和2年度に完了済み
	備蓄物資拡充(帰宅困難者用) 食料等 計84,880人分	計42,880人分	14,000人分	14,000人分	14,000人分	14,000人分	A	
	備蓄倉庫整備 計21か所	計19か所	1か所	2か所	検討	検討	A+	倉庫空白地域に新たな適地が見つかったため、当初より1か所多く整備した。
(5)ねりま防災カレッジ事業の充実	年間受講者数 1,005人	970人	646人	608人	1,005人	780人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部講座の定員を縮小して実施した。
	VRプログラムの実施・充実	—	導入準備	導入・開始・充実	充実	運用	A	令和2年度に前倒して充実したため。
(6)区民防災組織等の取組支援	防災訓練年間参加者数 75,000人	72,000人	70,976人	12,426人	75,000人	23,868人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、区民防災組織の訓練数が減少した。また、主催事業の規模縮小・中止を行った。

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
関連する事業								
1 都市インフラの計画的更新								
①橋梁	調査 計25橋 設計 計20橋 工事 計24橋	調査 計15橋 設計 計9橋 工事 計9橋	4橋 3橋 6橋	4橋 3橋 4橋	2橋 4橋 6橋	0橋 5橋 4橋	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、工事延期 生活幹線道路整備事業による道路拡幅にあわせて改修工事を行うため、延期
	②公園遊具 更新 計227基	計170基	3基	29基	22基	10基	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、工事費を削減したため、ハザード3かつ設置年が古い遊具のみ更新
	③公園灯・街路灯の省エネ化 公園灯 省エネ化 計1,847基 街路灯 省エネ化 計19,008基	計1,127基 計10,308基	278基 4,772基	244基 3,180基	240基 2,900基	44基 3,172基	A A+	水銀灯は計画を前倒して省エネ化を進めるとともに、公園改修等にあわせて更新を行ってきたことから、精査の結果、最終年度である令和3年度は32基の改修により水銀灯の省エネ化が完了した。併せて、前倒して12基のLED化改修を行った。 水銀ランプを使用した街路灯はほぼ改修完了(残38基)した。今後の蛍光灯の生産状況を鑑み、補正予算を組み計画を前倒して蛍光灯42W型街路灯のLED化改修を行った。
④道路陥没対策	柵取付管取替 計7,878か所 延長37,900m	計4,878か所 延長22,900m	983か所 延長4,300m	970か所 延長4,700m	1,000か所 延長5,000m	885か所 延長5,000m	A	
	路面下空洞調査 延長約198km	路面下空洞調査 (延長約28km) 対象路線:緊急輸送道路 道路占用企業者との路面下空洞復旧に関する覚書締結	効率的な手法の検討	調査 (延長約100km) 対象路線:バス路線	調査 (延長約74km) 対象路線:歩道 設置路線、啓開 路線	調査 (延長約87km) 対象路線:歩道 設置路線、啓開 路線	A+	3か年の目標値を超える実績となったため。
2 地域の安全対策の推進								
①地域防犯防火連携組織	計39組織	計30組織	設立無し	設立無し	3組織設立	設立なし	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小学校、PTAおよび青少年地区委員会等の協議を行う場を十分に設けることができず、設立には至らなかった。
	②防犯カメラ設置 新規160台 (計887台) 更新60台	計727台	新規156台 更新0台	新規0台 更新8台	新規50台 更新20台	新規24台 更新16台	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、団体内での調整・意思決定をする機会が設けられず、計画を下回った。

戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 都市計画道路の整備								
(1) 都市計画道路の整備 (区施行)	都市計画道路の整備 事業完了 1区間 事業中 7区間							
	①補助132号線Ⅲ期 整備(一部)	設計整備	設計整備	設計整備	設計整備	設計整備	*	
	②補助135号線および補助232号線 (大泉学園駅南側地区) 地区計画素案検討 事業認可(一部) 合意形成活動 生活再建支援事業	有識者委員会による検討 合意形成活動 生活再建支援事業	有識者委員会による検討・提言 合意形成活動 生活再建支援事業	合意形成活動 生活再建支援事業	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討 事業認可(一部) 合意形成活動 測量 生活再建支援事業	合意形成活動 生活再建支援事業	*	
	③補助135号線 (補助156号線交差部) 事業認可 用地買収(一部)	測量設計	関係機関調整設計	事業認可申請 関係機関調整設計	用地買収	事業認可	*	
	④補助135号線 (補助230号線交差部) 事業認可 用地買収(一部)	測量設計	事業認可申請設計	事業認可 用地買収	用地買収	用地買収	*	
	⑤補助135号線 (青梅街道～新青梅街道間) 関係機関調整	—	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	⑥補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間) 設計	—	関係機関調整	測量	測量設計	測量	*	
	⑦補助232号線Ⅰ-2期 事業認可	関係機関調整	測量	測量設計	設計 事業認可	設計	*	
	⑧補助235号線 整備(完了)	設計整備	設計整備	整備	整備	整備	*	
	⑨区画街路1号線 整備(一部)	設計整備	設計	設計整備	設計整備	整備	*	
⑩外環の2(上石神井駅交通広場) 用地買収(一部)	事業認可設計	—	関係機関調整	用地買収設計	関係機関調整	*		

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考	
					当初計画	実績			
(2)外環道および外環の2 沿道地区のまちづくりと外環の2の整備 促進	①沿道のまちづくり								
	<外環道大泉 JCT周辺地区> 地区計画原案 作成	事業手法検討	地区計画素案 検討	地区計画素案 検討	地区計画原案 作成	地区計画素案 検討	B	計画策定を丁寧に 進めているため。	
	<外環の2沿道 (新青梅街道～前 原交差点間)> 重点地区まちづ くり計画の検討区 域の指定	まちづくり方針の 検討	まちづくり方針の 策定	重点地区まちづ くり計画の手続き の準備	まちづくり協議会 の設立 重点地区まちづ くり計画の検討区 域の指定	まちづくり協議会 設立の準備 重点地区まちづ くり計画の検討区 域指定の準備	B	外環の2の事業ス ケジュールを見極め ながら進めているた め。	
	<外環の2沿道 (上石神井駅周 辺)>【戦略計画 13-1の再掲】 地区計画決定	事業手法検討	地区計画素案 検討	地区計画素案 検討	地区計画決定	地区計画素案 作成	B (再掲)	計画策定を丁寧に 進めているため。	
	<外環道青梅街 道IC周辺地区> 重点地区まちづ くり計画決定	重点地区まちづ くり計画の手続き の準備	重点地区まちづ くり計画の手続き の準備	重点地区まちづ くり計画の手続き の準備	重点地区まちづ くり計画決定	重点地区まちづ くり計画の手続き の準備	B	地域の方々とま ちづくりの検討を進め る協議が整わないた め。	
	②外環の2整備促進								
	<千川通り～新青 梅街道間> 整備促進	事業認可(都)	整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	
	<その他区間> 事業化に向けた 働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考	
					当初計画	実績			
(3)放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道								
	<沿道周辺北町地区> 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画原案作成	地区計画決定	—	—	A	令和2年度に地区計画決定済み	
	<平和台駅周辺地区> 地区計画決定(一部)	地区計画決定(一部)	地区計画素案検討(一部)	地区計画原案検討(一部)	地区計画決定(一部)	地区計画決定(一部)	A		
	<仮称環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	関係機関調整	設計	関係機関協議	整備	整備	A		
	<平和台駅周辺交通施設> 関係機関調整	検討	検討	検討	関係機関調整	関係機関調整	A		
	②放射36号線沿道								
	<沿道周辺地区> 地区計画決定(一部)	重点地区まちづくり計画案の作成	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討(一部)	地区計画素案検討(一部)	地区計画決定(一部)	地区計画素案検討(一部)	B	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら計画策定を進めているため。	
	<氷川台駅周辺交通施設> 関係機関調整	検討	検討	検討	関係機関調整	関係機関調整	A		
(4)補助156号線沿道等のまちづくり	①補助156号線沿道のまちづくり								
	重点地区まちづくり計画決定	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	まちづくり協議会の設立 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画決定	重点地区まちづくり計画案の検討	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。	
②保谷駅前地区のまちづくり									
都道沿道の街並みルールの策定	都道沿道の街並み検討	都道沿道の街並みルールの策定	—	—	—	A	令和元年度に策定済み		

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
2 西武新宿線の立体化								
	立体化の促進	促進	促進	促進	促進	促進	A	
	鉄道付属街路等の事業着手に向けた準備	都市計画原案作成	都市計画案作成	都市計画決定に向けた準備	事業着手に向けた準備	都市計画決定事業着手に向けた準備	A	
	促進協議会運営	促進協議会による要請活動	運営	運営	運営	運営	A	
	沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	A	
3 大江戸線の延伸								
	諸手続の促進	促進	促進	促進	促進	促進	A	
	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	A	
	大江戸線延伸推進基金 計50億円	計43億円	7億円積立(計50億円)	検討	検討	検討	A	
4 みどりバス再編等による公共交通空白地域改善の推進								
	みどりバスの再編(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	B	保谷ルートは関係機関との調整等に時間を要したため。その他のルートについては、バスの運転手不足や新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響などの課題があり、バス事業者の合意を得ることが出来なかったため。
	みどりバスの運行本数の一部増便	検討	検討	検討	増便	検討	B	バスの運転手不足などの課題が解消されなかったため。
	みどりバス停留所の新設	新設	新設	新設	新設	新設	A	
	既存路線バスの再編等に向けた検討	検討	検討	検討	検討	検討	A	
関連する事業								
1 生活幹線道路の整備								
	生活幹線道路の整備 事業完了 1区間 事業中 5区間							
	(1)練馬主要区道3号線 事業区域決定(1工区)(2工区) 用地買収(一部)	測量	事業区域決定(1工区) 測量 事業区域決定(2工区)	用地買収設計	用地買収設計	用地買収	*	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
	(2)練馬一般区道 22-101号線3工区 および練馬主要区 道39号線 用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収 関係機関調整 設計	用地買収 整備	用地買収	用地買収	用地買収	*	
	(3)練馬主要区道 30号線 関係機関調整	整備(一部)	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	(4)練馬主要区道 32号線 整備(一部)	整備	整備	整備	設計 整備	設計 整備	*	
	(5)練馬主要区道 56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収 設計 整備	整備	整備	整備	整備	*	
	(6)練馬主要区道 67号線 用地買収 整備(完了)	用地買収 整備	用地買収 整備	整備	整備	整備	*	

2 自転車駐車場の整備

①自転車駐車場整備								
	平和台駅地下	整備	整備(1,860台)	—	—	—	A	令和元年度に完了 済み
	平和台駅地上	概略設計	関係機関調整	関係機関調整	設計	関係機関調整	B	駅周辺他工事との 調整後設計
	氷川台駅第九	整備	整備(500台)	—	—	—	A	令和元年度に完了 済み
	氷川台駅周辺	事業手法検討	事業手法検討	関係機関調整	関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	
	光が丘	設計	改修整備	改修整備	—	—	A	令和2年度に完了 済み
②自転車ラック等改修								
	改修 計41か所	計33か所	7か所	1か所	—	—	A	令和2年度に完了 済み

3 自転車レーンの整備

	関係機関への働きか け・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
	整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	
	補助132号線Ⅰ・Ⅱ期 への自転車走行空間 の設置	—	—	設置	—	—	A	令和2年度に完了 済み
	補助132号線Ⅲ期への 自転車走行空間の設 置	—	—	設置	—	—	A	令和2年度に完了 済み

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考	
					当初計画	実績			
4 無電柱化の推進									
無電柱化 【事業完了】11路線 〔延長2,841m〕 【事業中】13路線	【事業完了】9路線 〔延長2,161m〕								
	【事業中】10路線								
	道路新設等に伴い無電柱化する路線								
	①補助132号線Ⅲ期 整備(一部)		設計 整備	設計 整備	設計 整備	設計 整備	*		
	②補助135号線 (補助156号線交 差部) 事業認可 用地買収(一部)	—	—	事業認可申請 関係機関調整 設計	用地買収	事業認可	*		
	③補助135号線 (補助230号線交 差部) 事業認可 用地買収(一部)	事業認可申請 設計	—	事業認可 用地買収	用地買収	用地買収	*		
	④補助232号線 Ⅰ-2期 事業認可	—	—	—	事業認可	設計	*		
	⑤補助235号線 整備(完了)		設計 整備	整備	整備	整備	*		
	⑥区画街路1号線 設計	—	—	—	設計	整備	*		
	⑦外環の2(上石 神井駅交通広場) 用地買収(一部)	—	—	関係機関調整	用地買収 設計	関係機関調整	*		
	⑧主要区道2号線 (貫井・富士見台地 区A路線)【戦略計 画11-1の再掲】 用地買収(一部)	用地買収	—	用地買収	用地買収	関係機関調整	* (再掲)		
	⑨主要区道3号線 事業区域決定 用地買収(一部)	事業区域決定	—	用地買収 設計	用地買収 設計	用地買収	*		
	⑩主要区道32号 線 整備(一部)	整備	—	整備	設計 整備	設計 整備	*		
	⑪主要区道56号 線 用地買収 整備(一部)	整備	—	整備	整備	整備	*		
	⑫主要区道67号 線 用地買収 整備(完了)	用地買収 整備	—	整備	整備	整備	*		
	既存道路を無電柱化する路線								
	⑬補助235号線 路線指定 整備(一部)		設計 路線指定	整備	整備	整備	*		
	⑭補助237号線 設計	—	—	—	設計	関係機関調整	*		
	⑮補助301号線 設計 路線指定	—	—	設計	設計 路線指定	路線指定	*		
	⑯主要区道6号線 (Ⅰ期) 整備(一部)	整備	—	整備	設計 整備	設計 整備	*		
⑰石神井公園駅 南口商店街通りの 整備【戦略計画 13-3の再掲】 設計	—	—	—	設計	街並み整備と 無電柱化に向け た地域協議	* (再掲)			

戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 西武新宿線沿線まちづくり								
(1) 上石神井駅周辺地区のまちづくり	①駅前のまちづくり 事業計画検討	事業手法検討	事業計画検討	事業計画検討	事業計画検討	事業計画検討	A	
	②外環の2沿道まちづくり 地区計画決定	事業手法検討	地区計画素案検討	地区計画素案検討	地区計画決定	地区計画素案作成	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	③交通広場の整備【戦略計画12-1の再掲】 用地買収(一部)	事業認可設計	—	関係機関調整	用地買収設計	関係機関調整	*(再掲)	
(2) 武蔵関駅周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり 地区計画原案作成 建築物共同化検討	整備計画策定	地区計画素案検討	地区計画素案検討	地区計画原案作成	地区計画素案検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	②交通広場の整備 事業着手に向けた準備設計	都市計画原案作成	都市計画案作成	都市計画決定に向けた準備	事業着手に向けた準備 測量設計	都市計画決定 事業着手に向けた準備	*	
	③補助230号線(青梅街道～新青梅街道間)【戦略計画12-1の再掲】 設計	—	関係機関調整	測量	測量設計	測量	*(再掲)	
(3) 上井草駅周辺地区のまちづくり	下石神井四丁目地区のまちづくり 事業計画検討 杉並区との調整	整備計画策定 調整	事業手法検討 調整	事業計画検討 調整	事業計画検討 調整	事業計画検討 調整	A	
2 大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり								
	①地区計画決定							
	<大泉町二丁目地区> 地区計画決定	まちづくり計画の検討	地区計画素案検討	地区計画素案検討	—	地区計画素案作成	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら計画策定を進めているため。
	<大泉学園町地区> 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画素案作成	地区計画原案作成	—	地区計画決定	A	
	<補助233号線沿道地区> 地区計画決定	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画案の検討	地区計画原案作成 地区計画決定	重点地区まちづくり計画案の作成	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら計画策定を進めているため。
②(仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり 事業計画作成	整備計画検討	事業手法検討	事業手法検討	事業計画作成	事業手法検討	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りながら計画策定を進めているため。	
③補助135号線(補助230号線交差部)【戦略計画12-1の再掲】 事業認可 用地買収(一部)	測量設計	事業認可申請設計	事業認可 用地買収	用地買収	用地買収	*(再掲)		

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
3 地域の拠点である駅周辺のまちづくり								
(1) 石神井公園駅周辺地区のまちづくり	①南口西地区市街地再開発事業 事業認可	合意形成活動	都市計画素案作成	都市計画原案作成 都市計画決定	事業認可	組合設立認可申請の調整	B	施行予定者の事業進捗状況にあわせて手続を進めているため。
	②補助132号線沿道周辺地区 地区計画変更決定	地区計画変更素案検討	地区計画変更素案作成	地区計画変更原案作成 地区計画変更決定	—	—	A	令和2年度に決定済み
	③商店街通りの整備 街並み整備計画の策定 無電柱化の設計	街並み整備の検討 合意形成活動	街並み整備と無電柱化の検討	街並み整備と無電柱化の意向確認	— 設計	街並み整備と無電柱化に向けた地域協議	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
	④補助132号線Ⅲ期【戦略計画12-1の再掲】 整備(一部)	設計整備	設計整備	設計整備	設計整備	設計整備	*(再掲)	
	⑤補助232号線Ⅰ-2期【戦略計画12-1の再掲】 事業認可	関係機関調整	測量	測量設計	設計 事業認可	設計	*(再掲)	

4 鉄道駅や周辺のバリアフリーの充実								
(1) 駅における2ルート目のバリアフリー化された経路の確保	①光が丘駅 エレベーター整備に向けた調整 エスカレーターの整備(完了) スロープ等の整備(完了)	鉄道事業者等との協議 検討 検討	協議 設計 設計	協議 設計(実施設計) 設計(実施設計)	エレベーター整備に向けた調整 — —	エレベーター整備に向けた調整 延期 延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、工事延期
	②小竹向原駅 エレベーター整備に向けた調整	鉄道事業者等との協議	協議	協議	調整	協議	B	鉄道事業者と協議継続中のため。
(2) 公共施設と駅を結ぶルートのバリアフリー化	改善方針に基づくバリアフリー化の推進	ルートの選定および改善方針の策定	改善方針に基づくバリアフリー化の推進 (モデル事業1地区)	推進	推進	推進	A	

5 まちづくり条例の改正								
	まちづくり条例の改正・運用	—	改正	運用	運用	運用	A	

戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 みどりのネットワークの形成								
(1) みどりの拠点づくりを進める長期プロジェクト	稲荷山公園 事業説明会の開催 測量	調査・検討	基本計画策定 事業スキーム作成	関係機関調整 稲荷山公園基本計画(素案)作成	事業説明会の開催 測量	関係機関調整 稲荷山公園基本計画策定	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	大泉井頭公園 関係機関調整	調査・検討	基本計画策定 事業スキーム作成	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	
(2) 練馬城址公園をにぎわいの拠点に	公園整備に向けた東京都との調整	調整	調整	覚書の締結 整備計画(中間のまとめ)の公表	調整	整備計画の決定 事業認可の告示 準備工事着手	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
(3) 特色ある公園等の整備	整備完了 6か所 新設 1か所 拡張 2か所 改修 3か所							
	新設 3か所							
	①(仮称)上石神井三丁目公園	用地買収設計	整備	—	—	—	A	令和元年度に完了済み
	②(仮称)石神井台六丁目緑地	—	—	—	事業認可	延期	B	改定アクションプラン検討の中で整備スケジュールを見直したため。
	③(仮称)大泉学園町六丁目公園	—	—	—	事業認可	延期	B	改定アクションプラン検討の中で整備スケジュールを見直したため。
	拡張 5か所							
	④大泉学園町希望が丘公園	設計	設計整備	整備	整備	整備	A	
	⑤こどもの森緑地	—	事業認可 用地買収設計	整備	—	—	A	令和2年度に完了済み
	⑥こぐれの森緑地	—	—	延期	用地買収設計	延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、整備スケジュールを延期したため。
	⑦北原公園	—	—	延期	用地買収設計	事業認可	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、整備スケジュールを延期したため。
	⑧石神井松の風文化公園	—	—	—	事業認可設計	延期	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、整備スケジュールを延期したため。
	改修 4か所							
	⑨四季の香公園(西欧庭園区域)四季の香ローズガーデン拡充	事業認可設計	設計	整備	—	—	A	令和2年度に完了済み
	⑩田柄川緑道(放射35号線交差部)	—	設計	設計	整備	整備	A	
⑪和田堀緑道	—	—	設計	設計	設計	A		
⑫豊玉中いっちょうめ公園	設計	整備	—	—	—	A	令和元年度に完了済み	
(4) 都市インフラの整備におけるみどりの創出	都市インフラの整備に合わせたみどりの創出	関係機関への働きかけ・調整 ・放射35・36号線 ・外環の2 など ・石神井川河川改修	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
		整備内容の検討・調整 ・主要区道67号線 ・区画街路1号線	検討・調整 ・補助235号線 ・主要区道56号線	検討・調整 ・補助132号線	検討・調整	検討・調整	A	
(5) 重要な樹林地の保全	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	B	令和2年度に都市計画手続きを開始した2か所は、令和3年4月と6月に決定 令和3年度当初計画1か所は手続きを開始し、令和4年4月に決定
	都市計画決定計7か所	計3か所	1か所	都市計画手続き開始2か所	1か所	都市計画決定2か所 都市計画手続き1か所		
(6) みどりの美しい街並みづくり	①緑化取組 計15か所	計10か所	1か所	2か所	2か所	1か所	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により慎重にPR活動を進めたため。
	②サクラ並木の維持 外観診断183本 精密診断55本 更新 計63本	更新 計48本	外観診断203本 精密診断61本 更新13本	更新6本	5本	更新5本	A+	3か年の目標値を超える実績となったため。

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
2 みどりを育むムーブメントの輪を広げる								
①テーマ別みどりの 区民会議	開催	開催	中止	開催	中止	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防 止のため、中止	
②個人のみどりを地域 で守る仕組みの構築	事業内容の検討	モデル事業実施	調査・モデル事業 案の作成	モデル事業の検証 仕組みの構築	モデル事業実 施・検証 (3か所) 仕組みの構築	A		
③公園の区民管理の 拡充 区民管理 23団体・31か所	関係団体への働き かけ 区民管理 20団体・27か所	働きかけ 区民管理開始 2団体・3か所	働きかけ 区民管理開始 1団体・1か所	働きかけ	働きかけ 区民管理開始 1か所	A		
④憩いの森の区民 管理の拡充 区民管理2か所	育成事業2か所	区民管理開始 1か所 育成事業1か所	育成事業2か所	区民管理開始2か所 新規育成事業1か所	区民管理開始2か所 新規育成事業1か所	A+	当初計画を前倒し して区民管理を開始 したため。	
⑤みどりを守り育てる 人材や団体の育成、 マッチング	—	仕組みの構築	実施	実施	一部実施	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大の 影響により、一部事 業を延期して実施し たため。	
⑥新たな基金の運用	仕組み構築 募集メニューの検 討	寄付募集	募集 基金の活用 体験事業の実施	募集 活用 実施	募集 活用 実施	A		

戦略計画15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 自立分散型エネルギー社会に向けた取組の推進								
①避難拠点でのEV(電 気自動車)等の活用 「災害時協力登録車 制度」登録者増	「災害時協力登録 車制度」の創設 EV販売事業者と 「災害時における電 気自動車からの電 力供給の協力に関 する協定」 締結	周知	周知	周知	周知	A		
EVを活用した訓練の 実施		実施	実施	実施	実施	A		
全ての医療救護所に V2Lを配備 計10か所	計7か所	3か所	—	—	—	A	令和元年度に配備 済み	
②区立小中学校(避難 拠点)への太陽光発 電設備等の導入 計14か所	計12か所	—	2か所	—	1か所	A		
③地域コジェネレー ションの導入 順天堂練馬病院に 導入 練馬光が丘病院に 導入	基本協定締結 調整	導入準備 基本協定締結	導入 導入準備	— 導入	— 導入準備	B	コジェネレーショ ン本体は令和4年2月 に設置が完了した。 関連設備について は、病院の工事の進 捗にあわせ、令和4 年6月に設置したた め。	

V いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 創業への総合的な支援の充実								
	①創業セミナー・創業支援融資の実施	創業セミナーの実施	実施	実施	実施	実施	A	
		創業支援融資の実施	実施	実施	実施	実施	A	
	②学生向け創業セミナー等の実施	—	中止	実施	実施	実施	A	
	③空き店舗入居促進事業の実施	空き店舗入居促進事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	
2 販路拡大など企業活動の活性化								
	①企業間交流の活性化、販路拡大支援の実施	産業見本市の実施	実施	中止	実施	実施	A	
		商談交流会の開始	中止	中止	実施	実施	A	
	②産学連携セミナーの実施	—	産学連携セミナーの開始	実施	実施	実施	A	
	③福祉・生活関連産業への支援の実施	セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	実施	実施	A	
		専門アドバイザー派遣の開始	実施	実施	実施	既存事業へ統合	B	練馬ビジネスサポートセンターの運営体制を効率化するため、センターの出張相談事業へ統合
	④事業承継支援の実施	セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	実施	実施	A	
		専門アドバイザー派遣の開始	実施	実施	実施	既存事業へ統合	B	練馬ビジネスサポートセンターの運営体制を効率化するため、センターの出張相談事業へ統合
	3 商店街や個店の魅力づくり							
	①お客が集まる個店づくり							
	まちゼミ支援の実施	実施	実施	中止	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
	個店連携支援の実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	
	店舗改修支援の実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	
	②特色ある取組を行う商店街への支援の実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	
③商店街の魅力発信支援事業の実施	開始	実施	実施	実施	実施	A		

戦略計画17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 世界都市農業サミットの開催								
	世界都市農業サミット開催	イベント開催	世界都市農業サミット開催	—	—	—	A	令和元年度に開催済み
2 都市農地の保全に向けた取組の推進								
	①生産緑地貸借制度を活用した農地保全	農地所有者意向調査の実施 農地斡旋の仕組みの検討	農地斡旋の開始	実施	実施	実施	A	
	②特定生産緑地の周知・指定	周知・調整	周知・調整	周知・指定	周知・指定	周知・指定	A	
	③農地を守る新たな仕組みづくりの検討	—	調査・検討	国・都との調整	新たな仕組みの創設	国・都との調整	B	農地所有者に対して十分なインセンティブを付与する制度とするため、農地を保全する新たな仕組みづくりについて、引き続き検討していく。
	④制度改正に向けた取組の推進	要望・実現	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	A	
3 都市農業経営の支援								
	① 認定農業者・都市型認定農業者の新規認定 31経営体	22経営体	4経営体	4経営体	3経営体	1経営体	A	3年間で計9経営体を認定しており、3年度の目標には到達しているため。
	認定農業者・都市型認定農業者への支援の充実	—	検討	充実	充実	充実	A	
	② 生産緑地貸借制度を活用した農地保全【戦略計画17-2の再掲】	農地所有者意向調査の実施 農地斡旋の仕組みの検討	農地斡旋の開始	実施	実施	実施	A (再掲)	
	農の学校 コース内容の見直し	4コース運営	検討	検討	実施	検討	B	東京都が実施している「東京農業アカデミー」事業の実施状況を踏まえ、再検討することとしたため。

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
4 区民が農に親しむ取組の充実								
①(仮称)農の風景公園の整備		基本構想策定	設計	設計 整備(一部)	整備 開設	整備(一部)	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、管理棟建築工事および開設を延期
②新鮮な農作物を手に入れる、農を気軽に体験できる環境整備								
区主催マルシェ実施		実施	ねりマルシェin 世界都市農業 サミット 実施	開催中止	実施	実施	A	
農業者等主催マルシェの支援 実施場所 3か所増		10か所実施	1か所増	1か所増	1か所増	1か所増	A	
練馬果樹ある ファームの開設等 支援 17件		摘み取り園38園 直売所 51か所	11件	7件	5件	6件	A+	当初予定を超える 支援件数となったため。
情報発信		実施	充実	充実	充実	充実	A+	
③生産緑地の貸借制度等を活用した区民農園の整備 2園整備		整備方針の検討	整備方針の検討 1園整備	2園整備	1園整備	1園整備	A+	3か年の目標値を超える実績となったため。
④農と福祉の連携								
農福連携作業に携わる障害者施設数 計9施設 【戦略計画7-2の再掲】		計6施設	1施設増	4施設増	1施設増	1施設増	A+ (再掲)	練馬区障害者就労支援センターを活用し、共同受注の仕組みを整えたことにより、3か年の目標値を超える実績となったため。
福祉連携農園の検討 【戦略計画7-2の再掲】		—	検討	検討	検討	検討	A (再掲)	
⑤農を活用した高齢者の健康づくり		—	検討	検討	実施	実施	A	

戦略計画18 練馬ならではの都市文化を楽しめるまち

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 練馬独自の新しい美術館の創造								
再整備基本構想に基づく設計		構想の検討	構想の検討 (委員会提言)	構想の検討	設計	構想の策定	B	令和2年度の時点で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、基本構想策定期間を令和3年度に延期としたため。
2 四季を感じ、誰もが楽しめる年中行事を開催								
四季を感じられるイベントの開催		真夏の音楽会の実施	実施	充実	充実	充実	A	
		花火フェスタの実施	実施	中止 (終了)	実施	—	B	としまえんの閉園に伴い事業終了。代替地もないため、実施せず。
		練馬薪能の実施	実施	実施	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
		Nerimaユニバーサル コンサートの実施	実施	中止	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
区民自らが参加して楽しむ事業の実施		郷土芸能ねりま座の実施	実施	中止	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
		ジャズイベントの実施	実施	実施	実施	実施	A	
		こどもアートアドベンチャーの実施	実施	実施	実施	実施	A	
		区民文化祭の実施	実施	実施	実施	実施	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
3 ねりまの歴史を活かした映像文化のまちづくり								
	「映像文化のまち構想」策定 映像文化イベントの実施	検討	素案の公表 検討	構想策定の延期 実施(内容変更)	実施	構想の策定 実施	A	
4 練馬の魅力を効果的に発信								
練馬の魅力を発信	世界都市農業サミットプレイベント開催【戦略計画17-1の再掲】	世界都市農業サミット開催	—	—	—	—	A (再掲)	令和元年度に開催済み
	体験型ツアーの実施	充実	充実	充実	充実	充実	A	
	新たな情報マップの作成	充実	充実	充実	充実	充実	A	
無料公衆無線LANの整備 計32か所	計4か所	28か所増	—	—	—	—	A	令和元年度に整備完了済み

戦略計画19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 練馬区初 公認陸上競技場「練馬総合運動場公園」								
練馬総合運動場公園での事業展開	開園式典、記念イベント開催	公認記録会の開催	中止	実施	中止	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止	
2 区民ニーズを踏まえたスポーツ施設の整備								
① 大泉さくら運動公園 庭球場等 整備	設計	整備	—	—	—	A	令和元年度に整備済み	
	② 大泉学園町希望が丘公園運動場(第Ⅱ期) 整備	設計	設計 整備	整備	整備	整備	A	
	③ 総合体育館							
	改築に向けた検討	検討	検討	検討	検討	検討	*	効率的な整備方法など、様々な視点で引き続き検討が必要
空調機の設置	—	設置	—	—	—	A	令和元年度に整備済み	
④ 光が丘体育館 アリーナ床等改修	検討	設計	工事	—	—	A	令和2年度に整備済み	
3 ユニバーサルスポーツフェスティバルの充実								
ユニバーサルスポーツフェスティバルの地域展開 計6か所	計3か所	0か所	0か所	0か所	1か所増	0か所	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止
障害者スポーツ指導員の確保・育成	検討・一部実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組								
①区民や関係団体との協働による取組								
関係団体との情報共有・意見交換	実施	実施	実施	—	実施	A	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が令和3年に延期となり、令和3年度に実施した。	
応援プログラムへの参加促進	実施	実施	実施	—	実施	A	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が令和3年に延期となり、令和3年度に実施した。	
練馬区発100万人のハンドスタンプアートプロジェクトの実施	開始	実施 (第1弾の公表・活用)	実施 (第2弾の公表・活用)	—	実施 (第2弾の活用)	A	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が令和3年に延期となり、令和3年度に実施した。	
②効果的な機運醸成事業の実施								
注目を集めるタイミングに合わせた事業実施	2年前事業 500日前事業	1年前事業 世界都市農業サミット連動事業	200日前事業	—	聖火リレー ホストタウン交流事業 大会期間中事業	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、100日前事業、パブリックビューイングを中止。また、壮行会、聖火リレーは事業内容を変更	
集客が見込める既存イベントでの出展	実施	実施	実施	—	実施	A		
③各施策の充実と連動させた機運醸成の取組								
ユニバーサルスポーツフェスティバルの地域展開 計6か所【戦略計画19-3の再掲】	計3か所	0か所	0か所	1か所増	0か所	B (再掲)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止	
世界都市農業サミット開催 【戦略計画17-1の再掲】	プレイベント開催	世界都市農業サミット開催	—	—	—	A (再掲)	令和元年度に開催済み	
ねりまワールドフェスティバルの実施	国際交流のつどいワールドマーケット実施	ねりまワールドフェスティバルの実施	中止	—	中止 (終了)	B	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が令和3年度に延期となる中で、令和3年度の「ねりまワールドフェスティバル」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により中止。今後は、「文化交流カフェ」を実施	

VI 区民とともに区政を進める

戦略計画20 区民協働による住民自治の創造

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
1 町会・自治会の活性化								
	町会・自治会組織の基盤強化	加入促進活動の実施	実施	実施(一部中止)	実施	実施(一部中止)	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、練馬まつり等イベントが開催されなかったことで、加入促進を一部中止
2 協働の取組の活性化								
(1)相談情報ひろばの増設	相談情報ひろば計14か所	計10か所	開設無し	開設無し	—	開設無し	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ひろばの増設が計画通りにいかなかった。
(2)パワーアップカレッジねりまのリニューアル	パワーアップカレッジねりまのリニューアル	開始準備	開始準備	開始	実施	実施	A	
3 地域おこしプロジェクトの充実								
	地域おこしプロジェクトの支援内容の充実	検討	検討	充実	—	—	A	令和2年度から支援内容を充実済み

戦略計画21 窓口から区役所を変える

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の現況	令和元年度末の実績	令和2年度末の実績	令和3年度		進捗状況	備考	
					当初計画	実績			
1 窓口から区役所を変える									
(1)「待たない」	①区役所に行かなくても、自宅や近所で手続きができます								
	(ア)電子申請の拡大	乳幼児一時預かり事業インターネット予約システム運用開始【戦略計画1-1の再掲】	検討	構築	運用開始	—	—	A(再掲)	令和2年度から運用開始
		保育園入園申請のオンライン手続きの導入検討【戦略計画1-6の再掲】	検討	検討	検討	検討	検討	A(再掲)	
		全庁的な電子申請の推進	調査・検討	実施	拡大	拡大	拡大	A	
	(イ)電子決済方法の多様化	システム改修(住民税・軽自動車税)	運用開始(住民税・軽自動車税)	システム改修・運用開始(国民健康保険料)	拡大検討	拡大	拡大	A	
②来庁前に、窓口の混雑状況が分かり、事前に準備ができます									
	窓口情報提供システムの拡大計17か所	1か所(保育課入園相談係)	16か所導入(練馬区民事務所ほか)	1か所導入(マイナンバーカード交付窓口)	—	—	A+	令和2年度にマイナンバーカード交付窓口を導入し、計18か所導入したため。	
	自宅で印刷できる申請書類の範囲拡大	—	実施	拡大	拡大	拡大	A		

取組名	令和3年度目標	平成30年度末の 現況	令和元年度末の 実績	令和2年度末の 実績	令和3年度		進捗状況	備考
					当初計画	実績		
(2)「まごつ かない」案内 が正確・迅速 に行われます	フロアマネージャーの サービス内容の充実 (区民事務所6か所)	検討	充実	充実	—	充実	A	
	フロアマネージャーの 常時配置 (区民事務所3か所)	2か所 (練馬・石神井区民 事務所)	1か所 (光が丘 区民事務所)	1か所 (大泉区民事務所)	—	—	A+	令和2年度に大泉 区民事務所に常時配 置し、計4か所配置し たため。
	FAQの職員活用	検討	開始	実施	実施	実施	A	
	窓口対応力向上 研修の充実	—	充実	一部実施	充実	一部実施	B	新型コロナウイルス 感染症の感染拡大防 止のため、ワーク ショップ型研修は延 期
(3)「何度も 書かない」複 数の申請書が 一括して作成 できます	申請書一括作成シス テムの導入 (区民事務所6か所)	検討	構築	導入 (区民事務所6か 所)	—	—	A	令和2年度に導入 済み
(4)事務処理 ミスの防止	事務処理の見直し	検討	実施	実施	実施	実施	A	

第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs

SDGsとは、平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略であり、令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

国は、地方自治体に対し、SDGsを原動力とした地方創生の推進を求めており、区は、第2次みどりの風吹くまちビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいます。



SDGsに掲げる17のゴール

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。</p>
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>

10 人や国の不平等をなくそう



10 人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する。

11 住み続けられるまちづくりを



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

12 つくる責任 つかう責任



12 つくる責任つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する。

13 気候変動に具体的な対策を



13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

14 海の豊かさを守ろう



14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

15 陸の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

16 平和と公正をすべての人に



16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



17 パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第2次みどりの風吹くまちビジョン・アクションプランにおける戦略計画とSDGsのゴール

施策の柱および戦略計画	特に関連するSDGsのゴール
施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち	
戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	3, 4, 5
戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	1, 3, 5
戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	3, 5
戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	1, 3, 4
施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	
戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立	3
戦略計画6 元気高齢者の活躍と介護予防の推進	3, 8
施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち	
戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	3, 8
戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	1, 3, 4
戦略計画9 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備	3
戦略計画10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現	3
施策の柱4 安全・快適、みどりあふれるまち	
戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	9, 11, 13
戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	9, 11
戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	9, 11
戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ	11, 13, 15
戦略計画15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	7, 12, 13
施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち	
戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	8, 9
戦略計画17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬	11, 13, 15
戦略計画18 練馬ならではの都市文化を楽しめるまち	4
戦略計画19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	3
施策の柱6 区民とともに区政を進める	
戦略計画20 区民協働による住民自治の創造	17
戦略計画21 窓口から区役所を変える	17